

特定事業計画等 進捗状況

事業者名		国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所									
担当部署		交通対策課									
1. 事業区分及び事業内容											
事業区分 : 特定事業		事業内容									
交差点部の移動円滑化		歩道橋の移動円滑化や同一交差点内の平面横断経路の確保等により交差点のバリアフリー化を進める									
2. 事業計画予定期間及び実績											
整備年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
計画		—————								
実績		—————							———	———	
3. 事業の実施に際し考慮すべき事項											
<p>H 1 8 : 現地状況把握</p> <p>H 1 9 : 調査設計業務を発注し下記の要素を含めバリアフリー化について検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー移動経路の形態(立体・平面)、用地買収が伴う場合の計画実施の可能性、平面経路とした場合の交通処理の問題 <p>H 2 0 : 関係機関調整 H 2 6 : 関係機関調整</p> <p>H 2 1 : 関係機関調整、工事発注</p> <p>H 2 2 : 関係機関調整</p> <p>H 2 3 : 関係機関調整</p> <p>H 2 4 : 関係機関調整</p> <p>H 2 5 : 関係機関調整</p>											

特定事業計画等 進捗状況

事業者名	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所									
担当部署	大磯出張所									
1. 事業区分及び事業内容										
事業区分 : 継続事業					事業内容					
歩道の維持管理					平坦な歩道の維持、点字ブロックの改修、街路樹の剪定、道路施設の補修等、定期的な歩道の維持管理に努める					
2. 事業計画予定期間及び実績										
整備 年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
計画										
実績										
3. 事業の実施に際し考慮すべき事項										
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業内容を適切に行うためにパトロールを実施 										

特定事業計画等 進捗状況

事業者名		神奈川県平塚土木事務所								
担当部署		道路維持課								
1. 事業区分及び事業内容										
事業区分 : 特定事業		事業内容								
歩道のバリアフリー化		A 平坦な歩道を確保する B 側溝、グレーチング等は、杖等が落ち込まない構造に改善する C 点字ブロックを設置する								
2. 事業計画予定期間及び実績										
整備 年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
計画				県道 606 号(大島明石線)						
					県道 608 号(平塚停車場袖ヶ浜線)					
実績	完了			県道 607 号(平塚港平塚停車場線)		県道 606 号(大島明石線)			対象路線 全て完了	
					県道 608 号(平塚停車場袖ヶ浜線)					
3. 事業の実施に際し考慮すべき事項										

特定事業計画等 進捗状況

事業者名		神奈川県平塚土木事務所									
担当部署		道路維持課									
1. 事業区分及び事業内容											
事業区分 : 継続事業						事業内容					
歩道の維持管理						A 平坦な歩道の維持、B 点字ブロックの改修、C 街路樹の剪定、 D 道路施設の補修等、E 定期的な歩道の維持管理に努める					
2. 事業計画予定期間及び実績											
整備 年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
計画			県道 606号(大島明石線) 県道 607号(平塚港平塚停車場線) 県道 608号(平塚停車場袖ヶ浜線)								
実績	A~Eの 事業に ついて 実施	A~Eの 事業に ついて 実施	A~Eの 事業に ついて 実施	A~Eの 事業に ついて 実施	A~Eの 事業に ついて 実施	A~Eの 事業に ついて 実施	A~Eの 事業に ついて 実施	A~Eの 事業に ついて 実施	A~Eの 事業に ついて 実施		
3. 事業の実施に際し考慮すべき事項											



特定事業計画等 進捗状況

事業者名	神奈川県平塚土木事務所									
担当部署	道路維持課									
1. 事業区分及び事業内容										
事業区分 : 継続事業	事業内容									
歩行空間の確保	A 道路(歩道)上に占用物を置かないように指導する B 歩行の妨げとなる車止めや街路樹等は、撤去、移設等の可否を調査し、適切な措置を講じる									
2. 事業計画予定期間及び実績										
整備 年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
計画										
実績										
3. 事業の実施に際し考慮すべき事項										
<p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">その都度実施</p> <p style="margin: 5px 0 0 40px;">対象路線</p> <p style="margin: 5px 0 0 40px;">県道 606 号(大島明石線)</p> <p style="margin: 5px 0 0 40px;">県道 607 号(平塚港平塚停車場線)</p> <p style="margin: 5px 0 0 40px;">県道 608 号(平塚停車場袖ヶ浜線)</p>										

特定事業計画等 進捗状況

事業者名		神奈川県平塚土木事務所								
担当部署		道路維持課								
1. 事業区分及び事業内容										
事業区分 : 事業化推進項目		事業内容								
人にやさしいバス停の整備		バス事業者等と協議し、バス停の利用環境の向上策を検討する								
2. 事業計画予定期間及び実績										
整備 年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
計画										
実績	○ 県道 606 号(大島明石線)	○ 県道 607 号(平塚港平塚停車場線)	完了 県道 608 号(平塚停車場袖ヶ浜線)							
3. 事業の実施に際し考慮すべき事項										

特定事業計画等 進捗状況

事業者名	神奈川県平塚土木事務所									
担当部署	道路維持課									
1. 事業区分及び事業内容										
事業区分 : 事業化推進項目					事業内容					
歩行者と自転車の通行帯の区分					通勤、通学時など通行量が増加する時間帯に人と自転車が錯綜して危険な経路は、歩行者の安全を確保するために、歩行者と自転車の通行帯の区分をする					
2. 事業計画予定期間及び実績										
整備 年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
計画										
実績	県道 606 号(大島明石線)									
										
				県道 608 号(平塚停車場袖ヶ浜線)						
3. 事業の実施に際し考慮すべき事項										

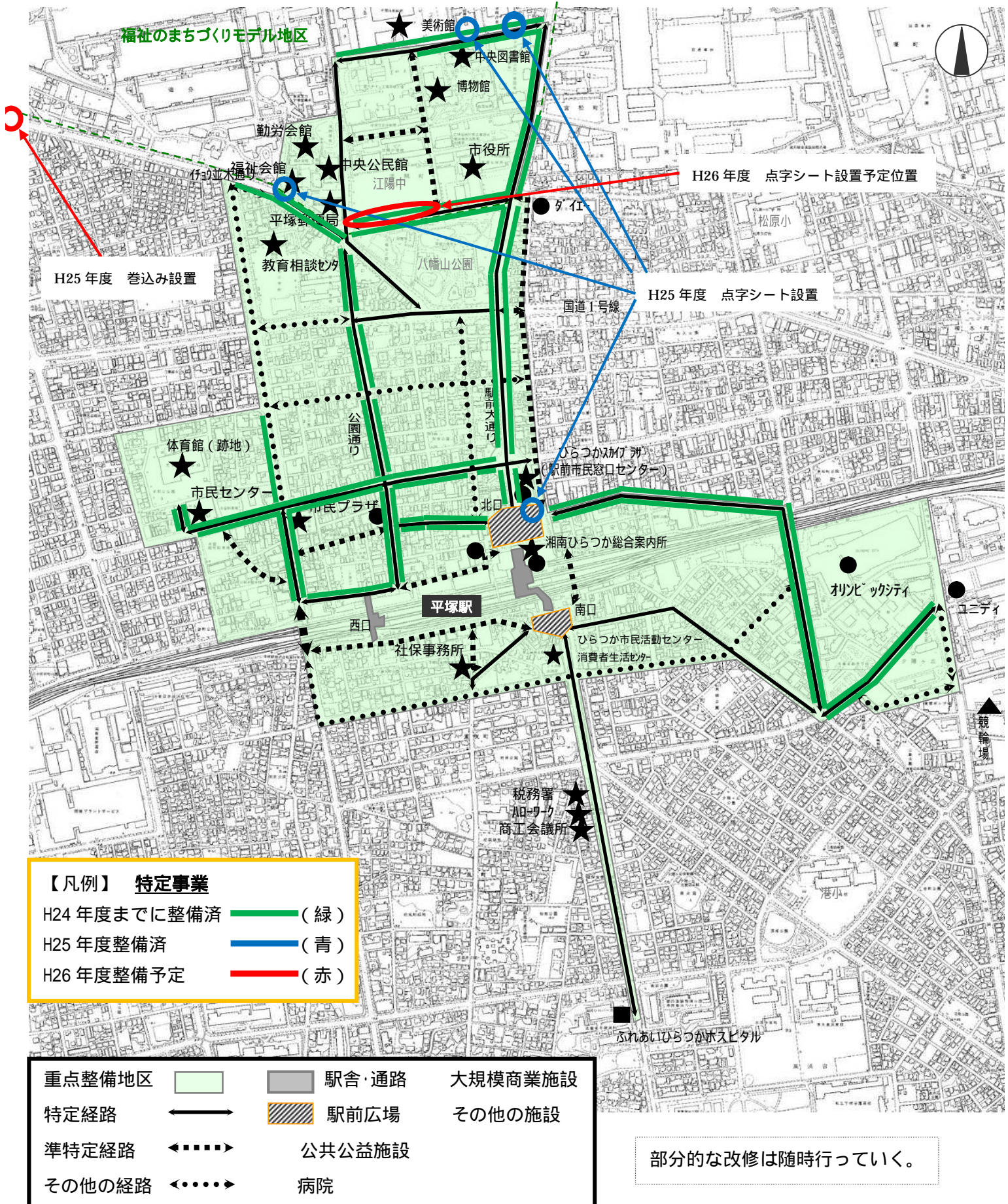
特定事業計画等 進捗状況

道路管理者	平塚市										
担当部署	道路管理課										
1. 事業区分及び事業内容											
事業区分 : 特定事業	事業内容										
歩道のバリアフリー化	<ul style="list-style-type: none"> ・平坦な歩道を確保する ・側溝、グレーチング等は、杖等が落ち込まない構造に改善する ・点字ブロックを設置する 										
2. 事業計画予定期間及び実績											
整備年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
計画	—————										
実績	331.1	216.9	594.3	485.0	749.0	82.1	37.0	38.0	51.6		重点整備 地区内
	(H17～H25で2,585.0m整備)										(1)
	83.6	48.4	144.8	0	0	10	0	0	0		重点整備 地区外
3. 事業の実施に際し考慮すべき事項											
<p>1 平成25年度は視覚障害者の方との協議に基づき、福社会館前、合同庁舎前、平塚警察署前、駅北口広場、駅北口地下通路の点字シートの設置及び改修を行った。(51.6m)</p> <p style="color: red;">平成26年度についても引き続き、視覚障害者の方との協議を行い設置箇所の選定を進めたい。(約100m)</p>											

特定事業計画等 進捗状況

道路管理者	平塚市										
担当部署	道路管理課										
1. 事業区分及び事業内容											
事業区分 : 特定事業	事業内容										
交差点のバリアフリー化	・交差点隅切り部の段差解消を図る ・点字ブロックを設置する										
2. 事業計画予定期間及び実績											
整備年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
計画											
実績	0	0	8	4	4	2	0	0	0	4	重点整備 地区内
	(H17～H24 23箇所設置済)										
	35	43	33	16	6	0	0	0	4		重点整備 地区外
3. 事業の実施に際し考慮すべき事項											
交差点のうちの1巻き込み箇所を1カウントとした。 今後視覚障害者及び肢体障害者（車いす他）との協議を通じ、交差点巻き込み部の段差について条例等に基づいて、2cm以内であっても一部分（幅約1m分）の段差を0cmとする対応箇所を検討していきたい。											

重点整備地区の経路の整備状況（市道）



特定事業計画等 進捗状況

交通安全特定事業者	神奈川県公安委員会		
担当部署	平塚警察署 交通第一課		
1. 事業区分及び事業内容			
事業区分 : 特定事業	事業内容		
交差点横断における安全性の確保	音響式信号機等を設置する		
2. 事業計画予定期間及び実績			
< 視覚障害者付加装置、音響式歩行者誘導付加装置設置 >			
重点整備地区内の主要な経路の信号機等(24箇所)の設置は完了している。			
交差点名	住所	設置年度	備考
八幡第1歩道橋下	宮松町 14-1	H20	
平塚駅前東側	宝町 3-11	H21	
平塚駅前	紅谷町 2-16	H13	
市民プラザ前	明石町 25-3	H13	
平塚駅前西側	明石町 9-1	H21	
郵便局前	浅間町 5-25	H13	
モータースクール前	夕陽ヶ丘 44-4	H22	
紅谷町	紅谷町 12-31	H13	
崇善小学校東	明石町 16-14	H15	
代官町交番前	代官町 11-27	H13	
八幡神社前	浅間町 2-30	H20	
久領堤	久領堤 1	H21	
明石町東	明石町 1-21	H20	
県合同庁舎入口	浅間町 11	H14	
明石町中央	明石町 21-34	H8	
平塚市役所前	浅間町 9-1	H19	
紅谷町東	明石町 9-8	H19	
市民センター前	見附町 1-8	H22	
平塚農協ビル前	八重咲町 3-8	H13	
平塚警察署入口	浅間町 12-8	H13	
代官町	代官町 27-18	H21	
平塚駅南口入口	八重咲町 3-29	H20	
平塚駅南口出口	代官町 2-10	H7	
江陽中学校北	浅間町 8-1	H13	

特定事業計画等 進捗状況

交通安全特定事業者	神奈川県公安委員会
担当部署	平塚警察署 交通第一課
1. 事業区分及び事業内容	
事業区分 : 特定事業	事業内容
安全で円滑な交通処理	A 標識・標示の視認性を確保する B 交通規制を実施する
2. 事業計画予定期間及び実績	
<p>< 歩行者用灯器のLED化 ></p> <p>平成25年度 設置実績なし</p>	

特定事業計画等 進捗状況

公共交通特定事業者	JR東日本									
担当部署	横浜支社総務部企画室									
1. 事業区分及び事業内容										
事業区分 : 特定事業	事業内容									
車両のバリアフリー化	新造車両は、バリアフリー対応車両の導入を推進する									
エレベーターの設置、エスカレーターの増設	東口の改札階と各ホームとを結ぶエレベーター、エスカレーターを設置する。(平成 17 年度の工事完了を目指す)									
トイレの案内設備の設置	トイレの男女別を案内する音声案内設備を設置する。									
階段の改善	階段の段鼻の視認性を向上する。									
ホーム上の安全性向上	ホーム上の柱等については、旅客流動に配慮して安全性の確保に努める。									
2. 事業計画予定期間及び実績										
整備年度	17 年度	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度
計画	—————									
実績	■■■■	■■■■		■■■■						
3. 事業の計画と実績、実施に際し考慮すべき事項										
<p>平成 18 年 3 月ダイヤ改正にて、旧型車両 (113 系) をバリアフリー対応車両 (E 231 系) へ置換えを実施</p> <p>平成 20 年度、バリアフリー対応車両 (E 233 系) を 1 編成導入</p> <p>平成 17 年 7 月に改札階とホームとを結ぶエレベーター、エスカレーターを整備し使用開始</p> <p>旅客便所に音声案内設備を設置済み</p> <p>階段段差識別シールを設置済み</p> <p>バリアフリー整備に併せ、階段付近のホーム柱添架物などを整理済み</p> <p>ホーム柱の付属物は、運転保安施設等が多く、設置位置、高さ等の基準がある。このため今後の対策については状況を見極めつつ検討する。</p>										

特定事業計画等 進捗状況

事業者名	JR東日本									
担当部署	横浜支社総務部企画室									
1. 事業区分及び事業内容										
事業区分 ： 継続事業	事業内容									
サポート体制の充実	研修などによる職員教育の実施により、サポート体制を充実し、駅構内における利用者の安全性や利便性の向上に努める									
階段手摺りの改善	東口の改札階と各ホームとを結ぶエレベーター等の設置と合わせて大磯側の階段に2段手摺りを設置する。他の階段は、施設改修と合わせて改善する									
情報提供の充実	構内施設のバリアフリー対応状況等、利用者にとって必要な情報を提供する									
2. 事業計画予定期間及び実績										
整備年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
計画	社員教育の実施、サービス介助士資格取得の推進(継続) 東口茅ヶ崎方階段、西口階段については、施設改修と合わせて改善。(時期未定) ・ホームページでのバリアフリー情報を提供。(情報は随時更新) ・バリアフリー情報を記載した案内パンフレットの配布(情報は毎年更新)									
実績	社員教育の実施、サービス介助士資格取得の推進 エレベーター、エスカレーター工事に合わせて、大磯方階段に2段手摺りを設置。(17年度) ・駅構内へ案内サインの整備を実施。(17年度) ・ホームページでバリアフリー情報の提供、情報更新。 ・バリアフリー情報を記載した案内パンフレットの配布。									■■■■
3. 事業の計画と実績、実施に際し考慮すべき事項										
<ul style="list-style-type: none"> ・ お客さまに快く駅施設を使っていただけるように、サービスについての勉強会や研修を逐次行い、意識向上に努める。 月1回程度サービス勉強会を開催し、必要の都度バリアフリーに関する事項を勉強し、知識向上に努めている。 ・ サービス介助士の資格取得を推進する(平成17年度～)。 社員の資格取得に努める。 現在、平塚駅社員44名のうち17名取得済み。今年度(平成26年度)3名取得予定。 										

特定事業計画等 進捗状況

事業者名	JR東日本									
担当部署	横浜支社総務部企画室									
1. 事業区分及び事業内容										
事業区分 : 事業化推進項目	事業内容									
券売機周辺の改善	券売機下の蹴込みスペースを確保する									
西口の移動円滑化	市が実施する西口地区再開発事業と合わせて西口の移動円滑化について協議、検討する									
踏切の安全対策	踏切横断時の安全性の向上を図るため、道路管理者と安全方策について協議、検討する									
ホームの転落防止策	ホームからの転落を防止するため、警告ブロックの設置以外の方策については、ハード・ソフト両面から研究する									
2. 事業計画予定期間及び実績										
整備 年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
計画		—————								
実績				—————	—————			—————	—————	
3. 事業の計画と実績、実施に際し考慮すべき事項										
<p>平成 20 年度に実施した駅業務施設の改良工事に合せて券売機下の蹴込みスペースを確保した。 西口改札内エレベーターは、H25 年 3 月末整備し使用開始した。改札外エレベーターは H25 年 10 月末 使用開始。</p> <p>H 2 0 年度、歩道部のカラー舗装を実施。その他の安全方策について引続き道路管理者と協議検討し ていく。</p> <p>国交省「ホームドアの整備促進等に関する検討会（中間取りまとめ）」を受けて、H25 年 3 月に内方線 付点状ブロック整備済。</p>										

特定事業計画等 進捗状況

事業者名	神奈川中央交通、湘南神奈交バス									
担当部署	運輸計画部 計画課									
1. 事業区分及び事業内容										
事業区分 : 特定事業	事業内容									
車両のバリアフリー化	車いすスペースを確保した低床バスの導入を推進する									
2. 事業計画予定期間及び実績										
整備年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
計画	低床バスの導入を推進する									
										■■■■■ 低床バス 11両導入予定 (内 NS11 両)
実績	低床バス 29両導入	低床バス 15両導入	低床バス 20両導入	低床バス 10両導入 (内 NS5 両)	低床バス 13両導入 (内 NS4 両)	低床バス 23両導入 (内 NS5 両)	低床バス 13両導入 (内 NS7 両)	低床バス 15両導入 (内 NS6 両)	低床バス 13両導入 (内 NS6 両)	
3. 事業の実施に際し考慮すべき事項										
<p>平成 26 年 3 月 31 日現在 (神奈川中央交通平塚営業所、湘南神奈交バス平塚営業所在籍車両) 在籍車両 170 両のうち 低床バス 164 両 (96%) (ノンステップ車両 : 40 両、ワンステップ車両 : 124 両)</p> <p>導入車両数については、今後の計画により変更になることがあります。</p>										

特定事業計画等 進捗状況



事業者名	神奈川中央交通、湘南神奈交バス										
担当部署	運輸計画部 計画課										
1. 事業区分及び事業内容											
事業区分 : 継続事業	事業内容										
サポート体制の充実	研修などによる社員教育の実施により、サポート体制を充実し、バス利用者の安全性や利便性の向上に努める										
車外放送装置の活用	車外放送装置を活用し、音声による行き先等の案内を推進する										
2. 事業計画予定期間及び実績											
整備 年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
計画			研修などによる社員教育の実施 車外放送装置を活用した案内を実施								
実績			研修などによる社員教育の実施 車外放送装置を活用した案内を実施								
3. 事業の実施に際し考慮すべき事項											
<p>バス運転者のための行動マニュアル（神奈川県バス協会発行）等を用いて、社員教育を実施しています。</p> <p>車外放送装置の他、各車両に備えてある筆談具の活用についても指導しています。</p>											



特定事業計画等 進捗状況

公共交通事業者	タクシー事業者										
担当部署	神奈川県タクシー協会 相模支部平塚地区会										
1 事業区分及び事業内容											
事業区分 ： 継続事業	事業内容										
サポート体制の充実	A 研修などによる職員教育の実施により、サポート体制を充実する B 顧客に対するサービス向上を図るため、介助資格等の取得を促進する										
情報提供の充実	A 車両のバリアフリー対応状況や提供できるサービス内容等、利用者にとって必要な情報を提供する B タクシー会社名や車両番号等を表示した点字シールを車内に貼付する										
共通したサービスの提供	タクシー協会や個々のタクシー事業者間で、技術やサービス等の情報を共有し、共通したサービスの提供を連携して推進する										
2. 事業計画予定期間及び実績											
整備年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
計画				サポート体制の充実 情報提供の充実 共通したサービスの提供							
実績											
3. 事業の実施に際し考慮すべき事項											
<p>A：各社ごとに開催する乗務員研修において適切な内容を指導する。</p> <p>B：介助資格等の取得に関する情報を適時に伝達する。</p> <p style="text-align: center;">実績については各社ごとの実施状況による。</p> <p>A：市役所等の発行する資料等に各社の現状を随時報告するとともに、利用者にも内容を周知するようにする。</p> <p>B：各社において実施しており、特に車両代替時にはシールの貼付を確実に実施する。</p> <p style="text-align: center;">実施について、Aについては提供済み。Bについては各社の実施状況による。</p> <p>神奈川県タクシー協会と協力し、バリアフリーに関する情報については平塚地区会を通じて会員各社に適時適切に提供し、地区会を中心に各社の連携を図る。</p> <p style="text-align: center;">実施については状況に応じて実施する。</p>											

特定事業計画等 進捗状況

公共交通事業者	タクシー事業者									
担当部署	神奈川県タクシー協会 相模支部平塚地区会									
1. 事業区分及び事業内容										
事業区分 : 事業化推進項目	事業内容									
車両のバリアフリー化	障害者が乗りやすく、また車いす等を収納しやすいようにドアやトランクを大型化したバリアフリー対応車両の導入を推進する									
北口駅前広場の乗り場の改善	タクシー乗り場の移動円滑化へ向け、道路管理者や関係機関・事業者と協議する									
待避車両の改善	A 駅前広場及び駅前大通り付近での待機方法や車両の流入に関する運用方法について、改善方策を検討し実施する B 待機場所、待機方法等の改善に関わる事項については、市、JR、公安委員会等の関係者と協議する									
2. 事業計画予定期間及び実績										
整備年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
計画	車両のバリアフリー化 北口駅前広場の乗り場の改善 待避車両の改善									
実績										
3. 事業の実施に際し考慮すべき事項										
<p>各社で対応が分かれ、現在少しずつではあるが対応車両の導入を進めている。また、車両の安全性や向上については、製造メーカーや販売会社との交渉も進める。</p> <p>実績については各社ごとの実施状況による。</p> <p>北口駅前広場の乗り場の改善については実施完了しました。</p> <p>A：改善方法については、県内各地の駅前タクシー乗り場の状況を調査し、運用方法については地区会において十分議論して、改善実施しました。</p> <p>B：関係各機関との連絡調整を十分に行い、実施しました。</p>										

(社)県タクシー協会相模支部平塚地区会

福祉車両導入状況

(平成26年3月現在)

社名	ハンディーキャブ	ウェルキャブ	UDタクシー
神奈中	-	-	2台
神田交通	-	-	1台
江南交通	-	-	3台
相模中央	-	3台	1台
平塚交通	1台	2台	-

その他の事業 進捗状況

担当部署	都市整備課
1. 事業区分及び事業内容	
事業区分 : 事業化推進項目	事業内容
北口駅前広場の移動円滑化	バス乗降場までの段差解消 タクシー乗り場の改善 など
2. 取り組んでいる事項	
北口駅前広場の移動円滑化	
3. 進捗状況等	
<p>・平成21年度北口駅前広場バリアフリー化工事により、利用者が平面移動で、交通機関を利用できるよう、バス乗降場、タクシー乗降場、障がい者乗降場を駅前広場と駅前大通り線の外周部に再配置しました。また、広場中央部の一般車乗降場と駅前広場をつなぐエレベーターを設置しました。</p> <p>・平塚駅北口改札階から地上階までの段差解消については、平成19年度以降、新規エレベーターの設置やラスカ内既存エレベーターの利用拡大など、施設管理者と協議を重ねています。</p>	

担当部署	都市整備課
1. 事業区分及び事業内容	
事業区分 : 事業化推進項目	事業内容
平塚駅西口の移動円滑化	西口南北通路(跨線橋)のバリアフリー化
2. 取り組んでいる事項	
平塚駅西口の移動円滑化	
3. 進捗状況等	
<p>・平成25年3月平塚駅西口バリアフリー化工事により、改札内の上下ホームエレベーター及び自由通路南北エレベーターを設置しました。これにより、本市の南側市域と北側市域を結ぶ西口自由通路と改札内がバリアフリー化されました。(自由通路南は平成25年10月)</p>	

その他の事業 進捗状況

担当部署	交通政策課
1. 事業区分及び事業内容	
事業区分 : 継続事業	事業内容
平塚駅周辺の駐輪対策事業	駐輪場の整備 既存駐輪場の有効活用、駐輪方法の見直し 放置自転車の撤去 自転車利用者のモラル向上方策の検討 など
2. 取り組んでいる事項	
平塚駅周辺の駐輪対策事業	
3. 進捗状況等	
<p>「自転車等駐車場の整備」では、公益財団法人平塚市まちづくり財団と連携し、平成 23 年 4 月に駅西口第 1 駐輪場を整備したほか、同年 7 月には駅西口第 2 駐輪場をリニューアルオープンしました。また、平成 24 年 1 月に駅前大通り線東・西駐輪場を開設しました。平成 24 年度においては、中心商店街の駐輪対策の一環として、紅谷パールロードに「暫定駐輪スペース」を設けるとともに、駅西口第 3 駐輪場及び錦町第 2 駐輪場を整備しました。平成 26 年 4 月には宝町自転車等駐車場を再整備し開設しました。平塚駅北口の自転車等駐車場の整備は完了し、引き続き平塚駅南口の整備を進めていきます。また、民間自転車等駐車場の整備を促すための補助制度についても、平成 22 年 4 月に補助要綱を策定し、平成 24 年度に 1 件、平成 25 年度に 2 件の補助を行いました。</p> <p>「自転車利用マナーの向上」では、放置自転車等クリーンキャンペーンや交通安全教室などを引き続き実施しているほか、パールロードも含めた中心市街地では、自転車安全運転指導と合わせました駐輪指導も実施しています。また、自転車の利用機会の多い中・高校生に対しては、学校を通じ、駐輪マナーに関するチラシを個々に配布するなど、重点的に周知に努めています。</p> <p>「放置自転車の撤去徹底」では、「平塚市自転車等の放置防止に関する条例」を改正し、平成 24 年 4 月 1 日に施行し、放置自転車等保管料を徴収するようにしました。また、平成 24 年 7 月に自転車等保管場をこれまでのまとい自転車保管場から田村自転車等保管場に完全移転しました。さらに平成 26 年 4 月より「自転車等放置禁止区域の」拡大を実施し、引き続き撤去の徹底を図っています。</p>	

その他の事業 進捗状況

担当部署	みどり公園・水辺課、循環型社会推進課
1. 事業区分及び事業内容	
事業区分 : 継続事業 事業化推進項目	事業内容
街なかトイレ等のバリアフリー化	多機能トイレの設置 施設出入口の段差解消 施設の段差解消状況やトイレの整備状況から分かる バリアフリーマップの作成 など
2. 取り組んでいる事項	
街なかトイレ等のバリアフリー化	
3. 進捗状況等	
<p>重点整備地区内で公衆トイレが完備されている公園は6公園存在しており、その内の3公園では障がい者用のトイレについて整備がされています。残りの3公園については今後、公園規模や施設規模により対象公園を検討し、施設の更新・改修が必要になった際に多機能トイレへの改修を進めていきます。</p> <p>重点整備地区内(6公園):明石町公園、新宿公園、宝町公園、紅谷町公園、見附台公園、浅間緑地</p> <p>多機能トイレ未整備(3公園):明石町公園、宝町公園、紅谷町公園</p> <p>駅北口に障がい者専用トイレを設置、管理運営を行い障がい者の社会活動に寄与している湘南ステーションビル(株)と「平塚駅北口公衆障害者専用トイレの管理及び運営等に関する覚書」を結び(平成12年3月21日)、継続してその維持管理を行っています。</p>	

その他の事業 進捗状況

担当部署	福祉総務課、障がい福祉課、教育指導課
1. 事業区分及び事業内容	
事業区分 : 継続事業 事業化推進項目	事業内容
心のバリアフリーの推進	<p>高齢者、障がい者等の疑似体験を取り入れた小中学校の総合学習の機会の提供</p> <p>福祉ボランティアの育成</p> <p>「障害者週間」キャンペーン事業の実施</p> <p>広報ひらつかへの当事者団体等主催講演会・相談会の掲載</p> <p>国際シンボルマーク、ハートプラスマーク等の紹介</p> <p>福祉体験活動を通じ、障がいのある人や、高齢者と共に生きることについて考える活動</p> <p>各種ボランティア活動への取り組み</p> <p>講演会を実施し、様々な方の生き方について学習し、自分自身の生き方について見つめ考える</p>
2. 取り組んでいる事項	
心のバリアフリーの推進	
3. 進捗状況等	
(疑似体験)	
<ul style="list-style-type: none"> ・平塚市社会福祉協議会による高齢者疑似体験 <ul style="list-style-type: none"> 小学校 6校 中学校 7校 ・平塚市社会福祉協議会による点字体験 <ul style="list-style-type: none"> 小学校 9校 中学校 4校 ・平塚市社会福祉協議会による視覚障害者誘導體験 <ul style="list-style-type: none"> 小学校 13校 中学校 6校 	

(福祉ボランティア等の育成)

- ・平塚市社会福祉協議会でのボランティア育成・支援

ボランティア登録者数 2,845名(平成26年3月31日現在)

(団体101グループ2,507名、個人338名)

- ・町内福祉村推進事業でのボランティア育成・支援

福祉村ボランティア登録者数 1,487名(平成26年3月31日現在)

平成25年12月実施

随時に掲載

本市ウェブサイト、制度案内等により紹介

「障がいのある方を理解するためのガイドブック」を作成し、ウェブサイトで紹介、障がい福祉施設、民生委員等の会議や窓口で配布。

各種募金活動・資源ごみ回収活動・海岸清掃等

実施主体が学校であり、児童・生徒の実態や学校、地域の実情を考え学校ごとにそれぞれ工夫した取組を実施しています。内容や進捗状況等は学校により異なります。